

用保守サービスなどを行う正興
ITソリューション(同)有江勝利
社長)で14年4月から働くインド
ネシア出身のルフトワイナ・サリ・
アリステインさんは、同制度を活
用して同社で2回就業体験し、大
学院修了後に採用された。現在
は、5人で構成する健康管理シス
テムの開発チームの一員だ。「6年
間学んだ福岡にある企業への就職
を希望していた。その思いが実現
し、毎日が充実している」と語る。
「外国人だから」として特別扱
いはしない(田中本部長)という
が、同社独自の社員教育制度「エ
ルガー制度」が外国人の戦力化に
つながっている。これは先輩社員
が、仕事上の悩みをだててメン
トなど公私にわたって相談に
乗るシステムだ。田中本部長は
「お互いに相手の考え方や価値観
文化などを理解する機会にもなっ
ている」と成果を説明する。

やる気と能力を最重要視 変化に対応できる組織に — 福徳不動産

長崎 佐賀 福岡で賃貸不
動産の総合管理や売買仲介など
を手掛ける福徳不動産(長崎市

社長は「国内の人口が減少してい
く状況で、収益を確保、拡大し
ていくためには、海外展開も視野に入れ
ねばならない。優秀な人材の確保
と、海外展開への備えという両面
から外国人の採用は続けていく必
要がある。一歩、歩着実にステップ
アップしてほしい」と話している。

アジアナンバーワンの 介護システム浸透を図る — ケアリング

訪問介護や訪問看護 通所介
護 デイサービス事業所やグルー
プホームの運営などを手掛けるケ
アリング(福岡市・中尾光明社長)
は、2010年からイタリヤ人3



ケアリングは、外国人の戦力化を見据えた対応をしている

人、韓国人6人、台湾人1人の
計10人を受け入れてきた。しかし
彼らは正規採用ではなかった。イタリ
ア人は、九州共立大が協定を締結
しているヴァネチア大の留学生ア
ルバイト、韓国人は編者看護専門
学校の国費研修生と兵役義務を
終えた男性アルバイト、台湾人は
ワーキング・ホリデー(2国、地
域間の協定に基づいて、外国で働
きながら休暇を享受しむ制度)を利
用して来日した男性だ。
中尾社長は「介護福祉は最も
人材が不足している分野。今後
も人材の確保が困難なことは明
らかなのに制度が迫りついていな
い。将来を見据えて、現行制度上
取り得る手段を講じている」と語
る。この発言は、00年に介護保険
制度がスタートして以降の業界の
動向と深い関係がある。
同制度は、法人格を有していれ
ば事業に参入できることが一つの
特徴だ。参入障壁の低下により
多くの事業者が進出し、就業
者も一気に増えた。介護師や介護
福祉士などの転組も多くなり、25
年度に100万人、とも予想され
た。しかし、就労環境が5K(危
険、汚い、きつい、暗い、臭い)

の職場も少なくない半面、労働に
見合う十分な対価が得られない
として次第に敬遠されていった。
さらに、中尾社長は「介護保
険が始まった当時、子育てが一段
落した40代後半から50代の女性
の就職が多かった。彼女たちが定
年を迎え、離職者が新規の就職
者を上回る状態が続いている」と
新たな問題点を指摘する。ここ数
年は、景気回復による全国的な労
働力不足が、介護福祉分野の人
材難に拍車を掛けている。
また、外国人が働きながら日本
の技能を学ぶ「技能実習制度」
の対象職種に介護は含まれていな
いことも「現状に迫りついていな
い」制度の一つだ。これまでフィ
リピンやインドネシア、ベトナム
から受け入れた実績はあるが、日
本とそれぞれの国の2国間協定
(EPA)に基づいている。EPA
は、外国人看護師や介護福祉士
の受け入れの拡大につながるもの
と期待された。しかし、制度を注用し
て入国したのは3000人を超え
やく超える程度で、状況が大きく
打開するには至っていない。
理想と実態が乖離している理由
を中尾社長は「制度のミスマッチ
が要因」と指摘する。「最大のミ

とで中小企業が内定を出しても優
秀な学生が就職活動を続け、大
企業に就職を決めるケースが全国
的に散見されるようになった。同
社も日本人の新卒者については雇
用状況だったという。
一方、韓国では学歴偏重と財閥
の企業風土を嫌った学生たちが海
外へ就職口を求めるケースが目立
ち始めている。一流大学を卒業し
ていなければ財閥系企業へ就職す
ることがほぼ不可能。韓国トップ
のソウル大学ですら、就職できな
い学生が少なからず生じているの
が現状だ。しかも、企業群が財閥
系企業と中小零細企業に二極化
しており、日本の中堅企業にあた
る中間部分の企業がほとんど存在
しない。そのため多くの学生の受
け皿となる企業が少ないというお
国の事情がある。
朴さんは「韓国内の多くの企
業では人間関係が殺伐としており
、同僚同士で会話を交わすこともほ
とんどない。日本では楽しく働く
ことができ、会社のために頑張
ろうと思う」と話す。朴さんは
「チームワークを大切にしている日本
企業は非常に魅力的。業務の幅を
広げられるように自己研さんに励
みたい」と話している。また、福島



柔軟な組織づくりのためにも積極的に外国人を採用する福徳不動産